

《研究ノート》

英語の音変化におけるリスニング演習の一考察

MITO Kazushi

〈要旨〉これは明星大学の全学共通基礎科目の英語 B クラスにおいて、2020 年度から 2 年間に渡り遠隔授業を行った際に、特に同時双方向型の授業のなかで英語の Listening を目的とした授業形態の試みである。英語テキストの練習問題に収録されている音声のスキンプトの上に、筆者が英語の音声変化が起きている箇所を色分けして補足説明を続けていった結果、学生から肯定的な好評が出た。それをもとにして、チャット機能を利用した演習等も繰り返していくなかで、具体的な Listening の向上も見られた。これは英語の音声に関する明示的指導をしていった昨年度までの実践の方法と結果と、さらにそこから出てきた著者の今年度の考察と方向性である。

キーワード：明示的指導、音変化、フラッピング、リンキング、チャット機能

1. 背景

明星大学の全学共通基礎科目のなかの英語は A と B があり、英語 B は「英語によるコミュニケーション・スキルの育成を図る」ことがより大きな学習目標となっている。英語 B のテキスト共通に Cengage 社と National Geographic 社で共同出版された World Link をつかっている。Cengage 社の英語テキストはアメリカで良く使われているテキストのひとつで、教師達からの評価も高い。そのなかで World Link はレベル的にも 4 段階に分かれており、文法中心のテキストとは違い、色刷り写真をふんだんに使ったテーマ別の編集には新鮮さがあり、使用している大学や教師は日本でも多い。つまり、このテキストは日本の大学における必修基礎科目としての英語を教える際に選ばれる、極めて標準的で代表的なテキストと筆者は捉える。

しかしながら、私のクラスを履修する学生達からのこのテキストに対する評価としては、「語彙と文法を学習するには良いが、Listening が難しい」という類の声を何度か聞いた。実際、授業においてテキストに出ている Vocabulary や Grammar や Reading のセクションはほぼ全ての学生が問題なく取り組むことができるが、同じ Unit に出て来る Listening や Speaking や Communication のセクションにおいては戸惑う学生も少なくない。特に Listening においては、会話の前後関係と状況判断から、何を言っているのかの大筋を理解することは出来ても、会話に出て来る一つひとつの音声に関しては、それが簡単なフレーズ（ここでは phrase に加え短い clause もまとめてフレーズと呼ぶことにする）であっても、少し音変化するだけで聞き取れなくなる学生が多い。

クラスの授業で大半の学生が聞き取れなかったフレーズを、筆者はそこだけ取り上げて、しかも速度を落として再生することがあるか、それでも聞き取れない場合が多い。筆者はこれに関して、日本の学生（日本語母語話者一般）が、単に英語の会話速度についていけないだけでなく、むしろ英語独特の音変化に慣れていないために起こる問題だと判断する。

例を挙げるならば、当テキストの“INTRO”版のUnit7には英語の数字の発音練習で、13 (Thirteen) と 30 (Thirty)、さらに 14 (Fourteen) と 40 (Forty) 等のそれぞれの Intonation の違いを音声付きで説明している。これらの事は大学生達にとってはほぼ当然のこととして認知されている。しかし学生達が音声を聞いて戸惑うのは、Thirty や Forty 等の [t] の発音が強く Flapping を起こしており、その部分だけ日本語のラ行音の「リ」に聞こえ、ネイティブの発音に慣れてない学生にとっては（殆どがそうであるが）全く別な単語に聞こえると言うのである。これは、アメリカの出版会社である Cengage 社のテキストに限って見られる現象ではない。筆者が教える他の大学の英語テキストでイギリスの大手教育出版社である Cambridge が発行する“Interchange”においても、既に Level 1 から、会話の録音音声の多くが Flapping や Linking を起こしている。

これらの英語圏で出版された英語のテキストの殆どは、当然であるが日本語母語話者を含め特定の母語話者を対象に編集されたものではない。全ての言語を母語とする話者を対象に編集されたものである。それならば言語習得の臨界年齢を過ぎた日本語母語話者が口語英語を学ぶ際、英語圏で編集出版されたテキストに加え、日本語母語話者が英語を聞き取る際に遭遇する特徴的な英語の音変化を理解する為の、明示的な説明が必要であると筆者は考える。

しかしながら英語の音変化を扱う書籍のなかで、通訳や音声学等を専門的に学ぶ学生の為のテキストはあっても、一般教養や英語コミュニケーションを学ぶ際の最低限の音変化を段階的にまとめた大学生用のテキストや練習問題は極めて少ない。ここで重要なことは、現在の英語教育の基本的方向性が大学においてもコミュニケーション・イングリッシュとして実用性の高い英語力を習得する方向に向いていることである。それならば、特に頻度が高く重要な音変化だけでも明示的な説明をして、それに慣れるための効果的で段階的な練習を行うことは、コミュニケーション能力の向上の為にも、さらにそれに付随してより理解されやすい英語を話すようになる為にも避けることは出来ない道であると筆者は思う。

2. 先行研究

英語の発音に関しては専門科目としての書籍はあるが、発音練習用としてのテキストはあまりない。発音の説明やデータ分析などの論文もあるが、大学の基礎英語科目としての英語コミュニケーション能力の向上を目的とした Listening 練習用の段階的指導書もあまりない。

Goto (1971) は、Articulation の発声の訓練を行うことによって、日本語母語話者も [r] と [l] を区別して発声できるようになると報告している。

内田 (2008) は、日本語母語話者が英語を学習する上で幾つかの重要な音素を選び出している。そしてそれらをミニマル・ペアで訓練することにより聴解能力が向上することを報告している。

西原 (2016) は大学入学直後の 30 人を対象にした発音練習を試みている。4ヶ月間の同化、脱落、

連結の発音練習をした結果であるが、最終的総合正解率が22%から64%に上がったことを報告している。

2020年度から関東圏の多くの大学で遠隔授業が始まったが、筆者は本大学の全学共通科目英語Bの後期の授業において¹⁾、Zoomによる授業ではあるが英語の音変化の明示的説明を試みた。対象はデザイン学部の1年次生で2クラス全52人である²⁾。筆者は教師用に提供された音声付きのパワーポイントで画面共有しながら、テキストに掲載されたListening問題を一通り終えたあと、学生達が聞いたばかりの音声の英語スクリプトに、音声変化を色分けして編集したスライドを差し込んで補足説明をした。具体的にはFlappingが発生している文字を赤色で、Linkingが発生している単語を青色で、また必要に応じてReeducationが発生している文字を緑色で色分けしたスクリプトを作成して画面共有し、全文和訳と音変化の説明をした。その後、もう一度音声を聞きながら、同時に音声に合わせてスクリプトの文字の上をコンピューターのマウスでなぞって見せた。

以上の補足説明を7回実施した後、7週目から8週目にかけて学生に対してアンケート調査を行った。その結果、テキストの音声に対して60%以下しか聞こえないと思っている学生は全回答者46人中の26人で、その理由として「ネイティブの発音に慣れていないから」が一番多くあった。さらに授業における音変化の説明は役に立つと思うかという質問に関しては、「大変役に立つ」と答えた学生が一番多く、「結構役に立つ」と「かなり役に立つ」と答えた学生と合わせると全回答者46人中36人となり、78%が肯定的回答をしたことになる。これはZoom授業という制限された授業環境を考慮すると意義深い結果であると筆者は考える。

以下の質問は成績評価の対象ではありません。今後の授業の参考の一部とするものです。英語Bは、様々な場面における英語での基本的コミュニケーション能力の向上と、自然な会話と語彙力の上達を目的とする科目です。(シラバス参照) それゆえ、使用しているテキストには、ネイティブの音声録音によるリスニング練習が多く載せてあります。

質問1：現在、テキスト（World Link）にある音声録音に対して、あなたの聞き取れるレベルを教えてください。それぞれの音声録音は長さや、速さ、さらに言葉の難易度についての多少のバラツキがありますので、平均的なレベルでの感想を答えて下さい。

① 殆ど聞き取れない（～20%）	2人
② ところどころ分かる（20～40%）	12人
③ 大体言っていることはわかる（40～60%）	12人
④ ところどころ分からない（60～90%）	11人
⑤ 殆ど聞き取れる（90%～）	9人

質問2：上記の①～④に解答を付けた人は、聞き取り難いと思った理由は何ですか？ 代表的理由を①にして順番に③までつけてください。

① 出てくる単語が難しいから	8人
② 文章が長いから	11人
③ 話しているスピードが早すぎるから	12人
④ ネイティブの発音に慣れていない	25人
⑤ 文法や構文が難しいから	9人

質問3：授業ではテキストに出てくる録音音声のスクリプトを使って「フラッピング」や「リンキング」等に関する付則説明をしています。これらの説明はリスニング向上に役に立つと思いますか？

① 全然役に立たない	0人
② ある程度役に立つ	10人
③ 結構役に立つ	11人
④ かなり役に立つ	11人
⑤ 大変役に立つ	14人

2020.11.04～11.11

Meisei University International Studies Center Professional Development Forum (Jan. 22, 2022)

図1

3. 目的

2020年度の授業では、履修した学生達から音変化の明示的説明は概ね高評価で受け入れられた。2021年度の目的はそれをより実践的な指導へと展開することと、学生たちの聞き取り能力の向上の調査をすることである。具体的には、本テキスト（WORLD LINK）に掲載された会話の録音音声、学生がどれほど聞き取れるようになるかを、セメスターの始めと終わりで比較して調べた。

4. 方法

2020年度は、Learning Management System (LMS) で毎週学生に課題を出しながら、同時に Zoom で毎週ライブの授業を行った。遠隔授業は教える科目によっても適応差があると思うが、英語 B のようにコミュニケーションを主な目的とする英語クラスにおいては、Zoom 等を用いた遠隔授業を通して教育効果を上げるにはかなり限界がある。2021年度も遠隔授業による教育が始まり前年度と同じ様な授業を続けていたが、後期 1) からはさらに効果を上げる為に、Zoom にあるチャット機能を有効に使うことにした。

具体的には、テキストにある一連の Listening 練習が終わった後、以前のように音変化を色分けで示したスクリプトを見せる前に、スクリプトの中から毎回 5 個の典型的で頻度の高いと思える音変化が含まれる短いフレーズを選び、それだけを先に聞かせて書き取らせた。学生は書き取ったフレーズを、チャット機能のダイレクトメッセージを使って教師に直接送るのである。その後教師は、終えたばかりの音声の書き取りの解答を画面共有して全員に見せるのである。

毎回出題するフレーズの選択基準は重要順に以下のようにした。

- ①当テキストに頻出するフレーズとその類のパターン。これは当テキストの中だけで頻度が高いのではなく、一般的会話においても利用度が高いと思える。
- ②上記と重複するが、それだけで慣用句的に使えるもの。英会話的にも頻度が高く実用的と思えるフレーズ。
- ③特に冠詞、前置詞、副詞、人称代名詞等の短い機能語の弱音化によって典型的な同化や連結などの Linking が起こっているフレーズ。これらのパターンを認知して慣れていくことは、日本語話者にとって重要な聞き取り能力向上に繋がると思える。

対象は前年度に続き全学共通科目英語 B を履修する情報学部 1 年次生 2 クラスで全 47 名である²⁾。具体的な手順は以下の通りである。

5. 手順

- ①WORLD LINK は全部で12の Unit から構成されており、それぞれの Unit に A と B のふたつセクションがあるので、全部で24回の Listening の会話が掲載されている。Cengage 社が提供している教師用の音声付きパワーポイントは学生のテキストにそのまま沿っているので、教師はそれに従い後期において全部で12回の練習問題を行なった。この時教師は事前に用意した名簿に沿って毎回学生ひとり一人を指名して答えさせ、さらに全体で答え合わせと説明を行った。
- ②一連のテキストの Listening 練習問題が終わった後、12週のうち10回だけ、学生が聞いたばかりの会話音声の中から5個の短いフレーズを選び、そこだけを全員同時に二回ずつ聞かせる。一つひとつのフレーズは十分な間隔をもって流される。フレーズによっては速度を少し落として流すこともある。学生に聞かせる5個の音声は、教師用に提供された音声録音を教師がオーディオアプリを使って編集し MP3 のオーディオクリップにしたものである。(資料1参照)
- ③学生はそれを聞き取り、チャット機能のダイレクトメッセージにタイプして聞いた順番から一つずつ教師だけに回答を送る。ダイレクトメッセージを使うと教師以外に他の学生からは答えが見えない。(資料2参照)
- ④以上が終わったあと教師は、聞かせたばかりの5個のフレーズの正解を、音声と一緒に順番に提示して、全員同時に答え合わせをする。この時見せるフレーズはパワーポイント上にすでに音声変化が色分けしてある。教師は答え合わせをしながら音変化のパターンを説明する。(資料3参照)
- ⑤その後、音変化を色分けで示した会話全文のスク립トを画面共有して見せる。教師は全文和訳と発音の追加説明をする。最後に学生は全文の音声をもう一度聞きながら同時に目で追って読む。その時教師はコンピューターのマウスを使って文字の上を音声に合わせて動かす。(資料4参照)
- ⑥教師は、授業が終わって解散した後も Zoom を切らないで学生の答えを全て記録しておく。

6. 聞き取り能力の調査とその結果

以下が後期の第1週目に行った授業中の生徒の回答と、上述のような Listening 練習を10回続けた後の第12週目の回答と両方の正解率である。第1週の授業での正解率が25%であったのが、第12週の授業での正解率が43%まで上がっている。

さらに、正確な学生の聞き取り能力の向上を調べる為に、既に行った10回の Listening 練習のフレーズのなかから、各週からばらばらに10個のフレーズを選んで第15週目(2022年1月19日)のテストを実施した。つまり、学生たちはすでに以前学んだフレーズを、最終日にもう一度聞いてテストを受けたことになる。以下がその結果である。点数評価で126.5点から181.5点に上がっている。

Quiz Result (Fall Week 1)

The percentage of correct answers among attendees is about 25 %

21/10/13 Class 2B(3)	1. How are you doing?	2. I'm getting dressed.	3. What about your piano lesson?	4. When is it?	5. I have to study tonight.
1					
2					
3		I'm getting ????	わからない	what is it	
4	How are you doing	I'm getting dressed	わからない	what is it	
5	how are you doing	わからない	ピアノのレッスンはいつですか	それは何	今日の夜に勉強しなければならぬ
6					
7	how are you doing?	I'm getting dressed.		When is it.	I have to study tonight
8	How you doing?	I given dress.			
9	調はどう?	私はドレスを着ている。	ピアノのレッスンは何回について?	なにこれ?	今夜は勉強しなければならぬ
10		I'm getting dress	what about piano lesson	When is it	I have to study tonight.
11	How do you doing?	im getting a dress	piano reason	when is it	I have to study tonight
12	how are you doing				
13					
14					
15					
16	How are you doing?	I'm get in	?Piano lesson	わからない	I have to study tonight.
17					
18	hurry doing	I'm seeing the last	わかりません	What is it	わからない
19					
20	How are you doing?	I'm getting dress.	What about piano lesson today?	What is it?	I have to study now.
21	How are you doing?	?	what ??? Piano lesson	what is it?	I have to study tonight.
22					
23	How are you doing		ピアノのレッスンはどうですか		I have to study tonight.
24	How are you doing	I'm getting a dress.	What about piano lesson?	What is it?	I have to study tonight.
Class 2B(4)					
1	how are you doing	I getting a dress	what about for reason	what is it	I have to study to night
2					
3	How you doing?	I ? Dress	?	When ????	I have to study tonight
4	How are you doing	I'm getting dressed?	?	Why is it?	I have to study tonight
5	How are you doing?		Why about your lesson		I have to study tonight
6	How do you doing?	私は着ています		When is it?	I have to study tonight
7	How are you doing	I'm getting trust		When is it	I have to study tonight
8	How are you doing?	I'm getting dress.	?	What is it?	I have to study tonight
9	How are you doing?	dress		?	I have to study really
10	How are you doing?	I'm getting dressed	what about	Why is it?	I have to study tonight
11	How are you doing?				
12	how are you doing	I'm getting?		what is it	
13	How are you doing?			When is it?	I have to study to night
14	How do you doing	I'm getting address.	What about	When	I have to study tonight
15	how you doing	how get a dress	?	When is it	I have to study tonight
16	How are you doing?	I getting dress.	?	What is it?	?
17	How are you doing?	?			I have to study today.
18	how are you doing	I'm getting	what you about lesson		I've to study night
19	How you doing?	I'm dead in rest	What about you is it	When is it	I have to study tonight.
20	How are you doing?				
21					
22		im getting dressed		when is it	I have to study at night
23	How are you doing?	I'm getting dress		???	?
24	How are you doing	I'm getting dress	what about sentence	what is it	I have to study to night

Meisei University International Studies Center Professional Development Forum (Jan. 22, 2022)

図2の1

Quiz Result (Fall Week 12)

The percentage of correct answers among attendees is about 43%

Class 2B(3)	1. Tell us what you do	2. What about the pay?	3. Is it pretty good	4. So, what are you doing now, Devi?	5. The country is beautiful and I'm learning a lot
1	あなたは何をやってるんですか？	それについてどうですか？	it's pretty good	Deviはなにを今しているんです？	国はきれいで、僕は勉強をしています。
2	tell us what you do	what about the pay?	it's pretty good	so what are you doing Devi?	the country is beautiful and I'm learning a lot
3	tell us what you do	what about pay?	it's pretty good	??	the country is beautiful and I'm learning a lot
4	tell us what you do	what about pay?	it's pretty good	??	the country is beautiful and I'm learning a lot
5	tell us what you do	what about the pay?	it's pretty good	so what are you doing now Devi?	the country is beautiful??
6			it's pretty good	so, what do you -- darling?	country - beauty for -
7	tell us what you do	what about pay?	it's pretty good	so, what are you doing now -- ?	the country is beautiful
8	tell us what you do	what about the pay?	it's pretty good		
9	どうですか？	支払いについてどうですか？	それはいいですね！	Deviはなにを今しているんです？	それはいいですね！勉強をしています。
10					
11	tell us what you do	what about pain	it's pretty good	so what are you doing now Devi?	the country is beautiful
12	tell us what you do	what about the pay?	it's pretty good	so what are you doing now Devi?	a country are a ??
13	? What do you do	what about the pay?	it's pretty good		
14			it's ? good	so what are you doing now ??	it's country is beautiful and a ??? Now
15	what you do?	what about the pay?	it's ? good	so, what are you doing now Devi?	the country is beautiful
16	? What you do				
17	tell us what you do	what about pay?	it's good	so what you about Devi?	the country is beautiful and
18					
19	?	what about a pay?	it's pretty good	so what about doing now dabi?	the country is beautiful and I'm learning a lot
20	??? How do you	what about a pay?	it's ?? good	so, what do you doing Devi?	the country beautiful and ??
21					
22	tell us what you do	what about the pay?	it's pretty good	Devi	the country is beautiful and I'm learning a lot
23	tell us what you do	what about the pay?	it's pretty good	what are you doing now Devi	a country is beautiful, and I'm learning a lot
Class 2B(4)					
1	tell us what you do	what about pay?	it's pretty good		the country is a beautiful and I'm learning a lot
2					
3		what are the pay	it's ? good	so what are you doing now ???	the country is beautiful and I'm learning a lot
4	tell us what you do	what about the pay	it's pretty good	so what are you doing now Devi?	the country is beautiful and I'm learning a lot
5	tell us what you do	what about pay?	it's pretty good	so what are you about now dabi	the country is beautiful and learning a lot
6	tell us what you do	what about the pay?	it's pretty good	so, what are you doing Devi?	the country is beautiful and learning a --
7					
8	tell us what you do	what about the pay	it's ? Good	so what are you doing now Devi	the country is beautiful and I'm learning a lot
9	how why do you	what about the pay?	it's pretty good	so what are you doing now Devi	the country is beautiful and I'm learning a lot
10	tell us what you do	what about the pay?	it's pretty good	so, what are you doing now Devi	the country is beautiful and I'm learning a lot
11	tell us what you do	what about the pay?	it's pretty good	so, what are you doing now Devi	the country is beautiful and I'm learning a lot
12	tell us what you do?	what about pay?	it's ? Good	so what are you doing now dabi?	the country is beautiful and he is learning
13	tell us what you do	what about the pay?	it's pretty good	so what are you doing now dabi?	the country is beautiful and I'm learning a lot
14	tell us what you do	what about pay?	it's pretty good	so what are you doing dabi?	the country is beautiful and I'm learning a lot
15	tell us what you do?	what about a pay?	it's pretty good	so what are you doing now dabi?	country is a beautiful in raising class
16	tell us what you do?	what about the pay?	it's pretty good	so what are you doing now Devi?	???
17	tell us what you do?	what about the pay?	it's pretty good	so what are you doing now Devi?	the country is beautiful and I'm learning a lot
18	tell us what you do?	what about a pay?	it's pretty good	so what you doing now dabi?	the country is beautiful and learning ?
19	tell us what you do	what about the pay?	it's pretty good	so what about doing now Devi	the country is beautiful and I'm learning a lot
20		what about the pay?	it's ? Good		the country is beautiful and the -- the run
21					
22	tell us what you do		it's pretty good	so what are you doing now Devi	a country is beautiful and im learning a lot
23	tell us what you do	what about a pay?	it's pretty good	so, what are you doing now Devi?	the country is beautiful and I'm learning a lot
24	tell us what you do	what are you about pay?	it's very good	so what are you doing now dabi?	the country beautiful and I'm learning a lot

Meisei University International Studies Center Professional Development Forum (Jan. 22, 2022)

図2の2

10個のフレーズだけのテストでは、このような教育効果の、その程度を図ることには限界がある。しかしながら、第1週と第12週の授業中の正解率の上昇とも合わせて、少なくともこれらの教育方法が有効であったことは証明できた。

また、毎週授業の時の回答率上がり、第1週は76.7%であったのが第12週では90.7%になっている³⁾。前期においても授業中のやり取りやグループワーク等でチャット機能を使うことがしばしばあったので、学生たちは基本的にその使い方を知っているはずである。また筆者は、分からない場合は「？」マークだけでも良いから送るように生徒に指示したが、それも出来なかった学生がいる理由はとして考えられるのは、話される英語が理解できなくて考えているうちに、次のフレーズが出てきたり正解が示されたりと言った時間切れが原因であろう。しかし、入学して以来LMSやZoomでしか授業を受けてこなかった一年次生に精神的なプレッシャーをかけたくなかったので、あえて強制しなかった。しかしながら毎回英語の発音に慣れて来るに従い、正解率と共に回答率も上がってきたのは、学生達の授業に対する参加態度が徐々に上がってきたと著者は考える。

7. これまでの考察と今後の課題

Zoom等を使った遠隔授業では、特にコミュニケーション英語や英会話の力を付けさせるのは難しく限界がある。勿論Zoomのチャット機能を使うこともできるが、CALL教室を使うほうがもっと効果的で効率も高いだろう。しかしながら、今回の実践を通して、少なくとも学生たちが「英語が聞こえない大きな理由のひとつは英語独特の音変化に慣れていないためである」ことに気が付いたのは、彼らとしては大きな発見であったといえよう。これからの学生たちの英語学習において、この理解が大きく役に立つことを願ってやまない⁴⁾。

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
		I'm getting dressed	So, what are you doing on your day-off?	And make our homes better for us.	It's pretty good.	The country is beautiful and I'm learning a lot.	What about your piano lesson?	When is it?	Don't worry about it.	Wait a minute.	So, what are you doing now, Don?	
Before	3	correct	2	0	1	12	2	0	3	5	4	4
		semi-correct	3	0.5	1	0	4.5	1.5	0	0.5	0	0.5
	4	correct	2	0	7	16	6	0	6	11	10	13
		semi-correct	3	0	1	0	3	3	0	0.5	0	0.5
		10	0.5	10	28	15.5	4.5	9	17	14	18	
After	3	correct	2	1	3	12	3	7	8	8	7	4
		semi-correct	2.5	1.5	2.5	0	5	2	0	1.5	0	3
	4	correct	6	3	5	20	4	7	11	11	10	13
		semi-correct	6.5	1.5	1.5	1	5	2.5	0	0	0	0.5
		17	7	12	33	17	18.5	19	20.5	17	20.5	

Meisei University International Studies Center Professional Development Forum (Jan. 22, 2022)

図3⁵⁾

また、英語の語彙や文法の問題は解けても、自分の英語が実際の会話にあまり使えないことから英語学習に対して無気力になったり、「帰国子女でもない限りネイティブの英語は分かるはずがない」といったように最初からあきらめたりする学生が非常に多いと著者は感じている。社会の国際化が進んでいるなかでも「YouTube で話される英語が理解できない！」と言ってきた学生もいる。つまり、実際に使える英語を学生たちに身につけることは、同時に彼らの英語学習意欲を駆り立てることになるのである。

その為には、英語圏で編集・出版されたテキストに付随して、それを補完する為にも日本語母語話者用の明示的説明と指導が必要であろう。そして、たとえ大学の一般教養や基礎科目の英語であっても、コミュニケーション能力を重視するならば、それを説明するための初心者用の分かりやすい教材や、科学的で段階的な練習方法が必要であると筆者は考える。筆者はその為に三つのことを提案する。

- ①英語の音変化のなかで、T-Flapping と D-Flapping は日本語母語話者にも比較的最初に取り組みやすい英語の発音変化と筆者は考える。これらの音は日本語のラ行音とほぼ同じ（若しくは全く同じ）であるからである。ただ英語のネイティブ・スピーカーにとって Flapping は自然な発声方法であっても、日本語にはこのような Flapping が基本的に起こらないために、日本語母語話者にとっては Flapping が起こった時の英語の音が全く違う音として聞こえることが多い。これらの Flapping が起こりやすい単語は、まとめて集中的に聞かせると、学生たちは直ぐになれる傾向がある。
- ②英語の Linking に慣れるためには、英語の音読の繰り返しが必要であろう。その際に気を付けさせることは、個々の単語の語尾に余分な母音を付けないように注意させて練習を続けることである。それにより、学生たちは、いわゆるカタカナ英語（開音節性）から少しずつ解放され、同時に彼らの発音も知らないうちに自然な Linking が起こってくる。
- ③さらに、日本語母語話者が英語の音変化に慣れる為には、音声学的な説明よりも同じ様なパターンで変化する短いフレーズをグループにしてまとめて何度も聞くことである。そして、グループでまとめる際も音変化の法則の違いだけでなく、むしろ“at”なら“at”だけで前置詞を伴う自動詞のグループや、“it”なら“it”だけで目的語を伴った他動詞のグループ等を幾つも作って、それを何度も聞いたり発声したりして英語の文型と、それと一緒に口語英語の機能語の発音に慣れさせる必要がある。

以上の内容にもし加えることがあるとするならば、日本の小学校から英語教育でもっとフニックスを取り入れることである。フォニックスは英語圏での学校の母国語教育で普通に子供たちに行われている。言語習得の臨界年齢を超えていると言われる大学生においては、ミニマル・ペア等を使って幾つかの重要な英語の音素だけでもその違いを理解し、使い分ける練習をすることが出来ればさらに効果的であろう。

筆者は2022年度の前期から上記の①と②を、当テキストの Listening と Speaking の会話文を使って行っている。③は後期から始めたので今後の結果をみていく予定である。

注

- 1) その年の前期は初めて遠隔授業を始めたことでその準備と対応に追われた。後期からは筆者も学生も少しずつ慣れて来たので、Zoomを使った授業もいかに効果的にするかが課題となった。
- 2) 筆者は担当している二年次生にも同じような授業を行ったが、一年次生だけの調査を発表する理由は、二年次生は前年度に筆者や他の教師から既に音変化等をもとにした Listening 練習をしていた可能性もあるので、より正確な調査をするために一年次生だけを対象にした。事実、2021年度も2022年度も筆者が担当した一年次の時の学生が少数だが入っていた。
- 3) 欠席者を除いた後の回答率
- 4) 筆者は学生の復習学習の為に、毎回の授業の後、色分けで示したスクリプトを音声付きでクラスのLMSに載せている。
- 5) 図は3時限目と4時限目で上下に分けて示している。

引用文献

- Goto, H., 1971 "Auditory perception by normal Japanese adults of the sounds "l" and "r""", *Neuropsychologia*, Vol. 9, 317-323
- Mito, K., 2021 "Explicit Listening Strategy for Japanese English Learners: Supplemental exercises using World Link" Meisei University ISC Professional Development Forum
- Mito, K., 2021 "Explicit Listening Strategy for Japanese English Learners: Supplemental exercises using World Link" Meisei University ISC Professional Development Forum
- 内田浩樹. (2008). 「日本語母語話者が訓練すべき英語の音素：発音が聴解分野にもたらす効果」『鳥取環境大学紀要』6, 39-48
- 西原真弓, 2016 「英語の聴解能力向上に効果的な音変化現象の発音指導」『活水論文集』文学部編 31 ～ 48 頁

参考文献

- 藤原愛. (2017). 「外国語教育の展望：英語からその他の外国語学習へ」『明星大学研究紀要人文学部』53, 95-106
- 藤原愛. (2015). 「共通語としてのコア (Lingua Franca Core) を考える」『明星大学研究紀要』51, 79-87
- 清水あつ子, 2011 「国際語としての英語と発音教育」『日本音声教協会』15巻1号 44 ～ 62 頁
- 渡邊真由美、ケビン・マクマナス, 2017 「発音訓練が英語学習者にもたらす変化：明瞭性 (Intelligibility) の高い英語発音を目指した授業から」『常磐国際紀要』第 21 号 41 ～ 56 頁
- 笠原園子、大倉直子, 2017 「日本語母語学習者に対する視覚的英語リズム指導法の効果 — 母音挿入・添加の排除と弱母音の習得 —」107 ～ 122 頁
- 福島彰利, 2014 「日本人英語学習者に見られる音連結の欠如」『甲南大学教職教育センター年報・研究報告書』21 ～ 28 頁
- Goto, H., 1971 "Auditory perception by normal Japanese adults of the sounds "l" and "r""", *Neuropsychologia*, Vol. 9, 317-323
- Morgan, J., Douglas, N. (2015). *World Link : Developing English Fluency, Third Edition Intro*, National Geographic Learning & Cengage Learning
- Fujiwara, A., (2013). *Elementary Learner's Beliefs for English Pronunciation : Utilizing Factor Analysis*, Ikuei Junior College Research Journal 30.
- Jenkins, J., (2000). *The phonology of English as an international language*, Oxford University Press.

Quiz Example (Fall Week 12)

Q1 

Q2 

Q3 

Q4 

Q5 

Meisei University International Studies Center Professional Development Forum (Jan. 22, 2022)

資料1

Getting answers through Chat



The image displays three side-by-side screenshots of a chat interface. Each screenshot shows a series of messages between a user and a bot. The messages are as follows:






- Screenshot 1:**
 - to Me (Direct Message)
 - 1, tell us do you do
 - to Me (Direct Message)
 - tell us what to do
 - to Me (Direct Message)
 - 1 tell us what you do
 - to Me (Direct Message)
 - 1. Tell as what you do.
 - to Me (Direct Message)
 - 1.7 what you do.
 - to Me (Direct Message)
 - telas wide you do
 - to Me (Direct Message)
 - 1 tell us what you do
- Screenshot 2:**
 - to Me (Direct Message)
 - 3.It's ? good.
 - to Me (Direct Message)
 - 3. It's pretty good.
 - to Me (Direct Message)
 - 3 Its pretty good
 - to Me (Direct Message)
 - It's pretty good.
 - to Me (Direct Message)
 - It's ? good
 - to Me (Direct Message)
 - 3
 - to Me (Direct Message)
 - It's prity good.
- Screenshot 3:**
 - to Me (Direct Message)
 - 4. so what you doing now ? ?
 - to Me (Direct Message)
 - 4.Daviは今何をしているのですか?
 - to Me (Direct Message)
 - 4.so what you about davi?
 - to Me (Direct Message)
 - so what are you doing now dovey?
 - to Me (Direct Message)
 - so,what do you ~ darling?
 - to Me (Direct Message)
 - 4, so what are you doing now ——
 - to Me (Direct Message)
 - 4.So,What do you doing Davi?

All chat records can be saved also in the "Zoom" folder under "Document" in your PC !!!

Meisei University International Studies Center Professional Development Forum (Jan. 22, 2022)

資料2

Quiz Example (Fall Week 12)

- Q1  Tell us what you do.
- Q2  What about the pay?
- Q3  It's pretty good.
- Q4  What are you doing now, Davi?
- Q5  The country is beautiful, and I'm learning a lot.

Meisei University International Studies Center Professional Development Forum (Jan. 22, 2022)

資料3

Quiz Example (Fall Week 12) CD 2 Track 41

Host: Thanks for joining us on our first-ever *Work International* podcast. We're talking today with students around the world about their jobs and how they got them. First up is Yuko Abe. So, Yuko, tell us what you do.

Yuko: I'm a tour guide at Tokyo Disneyland in Japan.

Host: And what do you do there?

Yuko: Mostly I welcome people to the park... and... I answer their questions about where to go.

Host: What's that like?

Yuko: Actually... it's fun! I meet people from all over Japan... and the world.

Host: Cool. So, do you need experience to get the job?

Yuko: No... no... but, of course, you have to speak Japanese and basic English.

Host: Right... And what about the pay?

Yuko: It's pretty good. I make 112,000 yen a month. That's... um... eleven hundred US dollars, I think.

Host: Sounds good... Now let's turn to Davi Santos. He's originally from Brazil and is now on the phone with us from his job... Hello, Davi?

Davi: Yeah, hi, I'm here.

Host: OK, great. So, what are you doing now, Davi?

Davi: I'm coaching soccer at a school in Madagascar.

Host: Wow! In Africa?

Davi: Yeah. I teach kids aged eight to ten.

Host: That's interesting... so... did you need experience to get the job?

Davi: No, but... um... you have to be able to play soccer, of course... and it helps to speak some English or French.

Host: So, what's the job like?

Davi: Amazing. The kids are great, the country is beautiful, and I'm learning a lot.

Host: What about pay?

Davi: Oh, I'm volunteering.

World Link Intro Unit 12 B (P177, Track41)

Meisei University International Studies Center Professional Development Forum (Jan. 22, 2022)

* 元の教材で Flapping を赤で Linking を青で示してある部分を、ここではそれぞれ下線と太文字のイタリックで示す。

資料4